



日本離床学会  
教育講座



ベテランはココを診ている！



HP

# 重症患者のアセスメント “勘” ドコロ

“やりがい”+“安全な離床”を実感するためのヒントと実践

講座コード  
R-31

日時：2023年 2月11日(土) 10:00～16:10

場所：インターネット生ライブ中継

見逃し受講期間 2週間あり

講師：河合 佑亮 先生(藤田医科大学病院) 広田 晋 先生(岐阜県立多治見病院)

対象：看護師・PT・OT・ST (左記以外でも受講可) ※先着順：定員になり次第締切り

受講料：会員 9,800円(税込) 一般 12,800円(税込)

新入会 会費無料

## 「ちゃんと診たい・・・でも忙しい」とつい逃げていませんか？

日々、忙しい業務・・・追われているうちに業務がマンネリ化しがちです。でも、実はあることを知るだけで毎日の業務がガラリと変わるのをご存知ですか？ それは「アセスメントの“ツボ”をつかむこと」。繰り返される業務には、実は根拠と効果があり、アセスメントのポイントは決まっています。この講座では、明日からスグに役立つ8つのアセスメントポイントを取り上げ、楽しくかつ安全に離床を進めるポイントを学びます。さあ、あなたもベテランの視点を学んで“マンネリ業務”を“やりがいのある仕事”に変えてみませんか？

たったの  
3ステップ！

STEP 1 日常アセスメントの  
根拠を学ぶ

STEP 2 スグにケアに  
活かす

STEP 3 看護・リハビリが  
楽しくなる！



ココをみれば自分をもっと輝ける！

## 「忙しい」を「楽しい」に変える8つのアセスメントポイント

### ① 「呼吸・低酸素」のアセスメント

- 呼吸の観察は「首」と「腹」のフケ目からウロコの呼吸悪化サインとは
- 流量？濃度？
- 明日から投与酸素量を間違えない！酸素療法の正しい理解



### ② 「循環・心不全」のアセスメント

- 血圧測定時に手指を触れていますか？簡単にわかる急変の前触れ
- 循環の良し悪しを左右する尿量のみかた～心臓と腎臓のフカ～イ関係～



### ③ 「意識・せん妄」のアセスメント

- 意識は量と質に注目！？ お芝居で理解する意識障害
- せん妄と不穏って何が違うの？ 正しく評価するひと技ふた技



### ④ 「身体の清潔、安楽」のアセスメント

- 口腔ケアは水を使わない？ 口腔ケアの最重要事項と最新知識
- 発熱＝クーリングという都市伝説 クーリングって効果があるの？



### ⑤ 「輸液・体液水分バランス」のアセスメント

- 1号液？ 3号液？
- 知っているようで実は知らない輸液の目的と使い分け



### ⑥ 「痛み」のアセスメント

- 痛みは仕方がない？
- 離床意欲を促進する、ベテランがおこなう患者さんへの配慮の仕方

### ⑦ 「嚥下・栄養」のアセスメント

- そうだったのか！
- スグに使える嚥下・栄養評価のポイント
- 食事介助は誰の仕事？
- コメディカルだからこそできる食事介助の根拠とやり方



### ⑧ 「体位管理・早期離床」のアセスメント

- 2時間毎の体位変換はもう古い！？
- 今はこうする！根拠に基づいた体位管理
- 業務を離床に繋げる！
- 少しの工夫ですぐできる、マル得離床テクニック



### 症例から学ぶ！重症患者のアセスメント 実践コーナー

講座の最後には、学んだアセスメントを使って業務がグングン楽しくなるのを症例形式で実感！ズバリねらいが当たったアセスメントは、患者さんの早期回復のやりがいにつながることを学びます。

※この講座は離床アドバイザー取得コースの理論コース1単位を取得できます。

### 受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送

申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

日本離床学会

検索

### お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F  
ホームページ <https://www.rishou.org/>  
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683  
Eメール [jsea@rishou.org](mailto:jsea@rishou.org)

